

各 位

八戸市医師会
臨床検査センター**お 知 ら せ**

平素、当検査センターをご利用いただきありがとうございます。
4月1日からの新規検査項目と、検査内容の変更についてお知らせいたします。

1. 新規検査項目**◎亜鉛（Zn）** [項目コード：00067]

測定方法	比色法
参考範囲	80～130 $\mu\text{g/dL}$
保険点数	140点
採取法	全血用分離剤入り容器に3mL採血（必要検体量0.5mL）
備考	当日提出できない場合は、血清分離後、冷蔵（4℃）保存する。
臨床的意義	亜鉛は、必須微量元素の1つで、あらゆる組織に分布しています。亜鉛含有酵素（ALP・LDなどをはじめとして約300種）の活性中心元素として、蛋白質生合成などに関与し、骨格の発育、皮膚代謝、生殖機能、味覚・嗅覚の維持、免疫機能など、正常な生命維持に不可欠な役割を担っています。

◎抗ヘリコバクターピロリ抗体 [項目コード：00483]

測定方法	ラテックス免疫比濁法
参考範囲	10.0 U/mL 未満、陰性（-）
保険点数	80点
採取法	全血用分離剤入り容器に3mL採血
備考	当日提出できない場合は、遠心分離後冷蔵（4℃）保存する。
臨床的意義	消化管潰瘍（胃潰瘍と十二指腸潰瘍）の大半は、ヘリコバクター・ピロリ感染によることがわかっており、炎症が進行すると胃がんのリスクが高くなるといわれています。このため、ヘリコバクター・ピロリの感染診断と除菌治療後の結果確認のために、ヘリコバクター・ピロリの存在を確認する検査が必要になります。

※新しい検査依頼書1には、亜鉛（Zn）と抗ヘリコバクターピロリ抗体を記載しておりますのでチェックして依頼してください。現行の検査依頼書1は、連絡事項欄に“亜鉛”、“ピロリ抗体”と記入して依頼してください。

2. 検査内容の変更

現在使用しているHBs抗原測定試薬は3月で販売終了となり、4月から新試薬に変更になります。また、名称もHB s 抗原→**HB s 抗原定性**、高感度HBs抗原→**HB s 抗原定量**に変わります。

	新		現
名 称	HB s 抗原定性	HB s 抗原定量	HB s 抗原
製 品 名	ルミパルスプレストHB s Ag-HQ		ルミパルスプレスHB s Ag
判 定 基 準	陰性 < 0.005 IU/mL ≤ 陽性		陰性 < 1.0 C.O.I ≤ 陽性
報 告 単 位	(+)、(-)	IU/mL	C.O.I
保 険 点 数	29点	88点	29点

- * 新試薬は、現行品の10倍の高感度の試薬で特異性の高い定量試薬となります。
- * 今まで高感度HB s 抗原は単独検体でしたが、今後は全血検体1本に変更になります。
(生化学、免疫と同時依頼でも全血1本)
- * 依頼書は新依頼書が届くまで現依頼書のHB s 抗原欄を**HBs抗原定性**、高感度 HB s 抗原欄を**HBs抗原定量**としてご依頼ください。
- * 報告書は在庫がなくなるまで高感度HBs抗原の欄に**HBs抗原定量値**を報告いたします。